



BCAO ニュースリリース

2009年3月19日(木)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構

配布先記者クラブ等

経済産業省記者クラブ経済部、財界クラブ

大阪経済記者クラブ、内閣府防災担当

BCAOアワード2008審査結果

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)は、日本の事業継続(BC)の普及に資するため、その普及及び実践に貢献した個人及び団体を表彰する「BCAO アワード 2008」の受賞者を、この度、下記のとおり決定いたしました。本アワードは、2006年度に創設され、今回が3回目の表彰となります。

4月21日(火)午後、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて一般公開で表彰式を行い、多くの方に参考にしていただけるよう、7件の受賞者からそれぞれの内容についてご発表いただく予定です。

受賞者

| | タイトル | 選考にあたり重視させていただいた点 |
|-------|--------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大賞 | 徳島県企業防災推進委員会 BCP 研究部会殿の「県内企業へのBCP普及の取り組み」代表者：中野晋様 | 地域でのBCP普及のため、企業向けの講習会、セミナーなどの積極的に開催されておられること。県内でBCに取り組んでいる企業を独自に表彰するなど、地域での普及に工夫されていること。その中でも中小企業へのBCPの普及にも尽力されておられること。これらの活動が、他の地域での取組みに参考となると考えられたこと。 |
| 優秀実践賞 | 東京海上日動火災保険殿の「東京海上日動におけるBCに関する取り組み」代表者：吉本卓雄様 | 1991年以來長年にわたり全社的に事業継続に先駆的に取り組んでこられたこと。実際の災害に当たっての対応の経験を公表していること。全社的なBCへの取組みを積極的に公表していること。 |
| 優秀実践賞 | 日本電気殿の「NECグループ(国内)全体のBCP策定」代表者：坂本憲幸様 | 企業グループ全体としてBCPを策定する方針を固め、経営会議・取締役会での意思決定をもとにBCP推進にあたってこられたこと。自らのBCPの取組みを積極的に公表していること。推進にあたり、多数の専門人材を育成されたこと。 |
| 優秀実践賞 | パナソニック殿の「パナソニックグループBCP策定と推進」代表者：鷲山能雄様 | 社長以下役員クラスが中心となって全社をあげてのBCP策定を意思決定し、自社の特性を織り込んだ自社のための「BCPガイドライン」を策定し、実践されていること。多様な事業体を抱える中で全社方針の下で各事業体毎にBCPを策定し展開していること。その経験を公表していること。 |
| 特別賞 | 静岡県産業部商工業局商工振興室、静岡県BCP普及研究会殿の「中小企業向けBCPの普及活動」代表者：渥美敏之様、池田浩敬様 | 地域の地震環境を踏まえたBCPの普及に積極的に取り組んでいること。県内の複数の地域をターゲットとし、各地域別・業種別のBCPモデルプランを作成し、中小企業を含めた普及に取り組んでいること。県内BCPの指導者の養成に取り組んでいること。 |

| | | |
|-----|---------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特別賞 | リケン殿の「被災復旧経験に基づくBCP再構築活動」代表者：高木健一郎様 | 自らの被災経験及びそれを基にした自社のBCP策定や防災上の工夫を実践されていること。これらの情報を他の企業の参考となるようにとの姿勢で積極的に公表していること。 |
| 奨励賞 | 柏崎商工会議所殿の「事業継続計画(BCP)に関する勉強会」代表者：坂井弘様 | 多種の企業に呼びかけ、地域の地震被災経験の共有とBCP策定促進のために取り組んでいること。今後、この活動が地域内のより多くに関する勉強会ととも、県内全域に拡大することが期待されること。 |

BCAO アワード選考委員会では、2008年10月31日から12月26日の募集期間に応募があった10件について、次の観点から厳正なる審査を行いました。

- ・ BCの普及に向けて社会的に影響が大きいこと
- ・ 多くの出版・寄稿など公表履歴があること(優秀実践賞については公表履歴を必須とはしない)
- ・ BCの普及に向けて特に見るべき特徴があること

この結果、前記のとおり大賞1件、優秀実践賞3件、特別賞2件、奨励賞1件が選定されました。

表 彰 式

◆ 会場： 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 小ホール
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号 TEL 03-3467-7201 (代表)

◆ 参加料 : 無料

◆ 定員 : 300名

◆ 申込方法 : ホームページ (<http://www.bcao.org/>) を参照してください。

◆ 表彰式および発表会次第 :

- 13:00~13:05 「挨拶」 丸谷浩明 BCAA 理事長
13:05~13:15 「選考説明・受賞者発表」 BCAA 担当役員
13:15~13:30 「賞状授与」 丸谷浩明 BCAA 理事長
13:30~17:00 「受賞者発表」 各受賞者から30分ずつ

問合せ : NPO 法人事業継続推進機構 事務局 細坪 (ほそつば)、平吾 (ひらご)
TEL 03-5521-2235 FAX 03-5521-2236 bc@bcao.org

*当日は報道受付を設けておりますが、混乱を避けるため事前に事務局宛にご連絡を頂ければ幸いです。